



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月13日

上場会社名 株式会社ラキール 上場取引所 東
コード番号 4074 URL <https://www.lakeel.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 努
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレート本部長 (氏名) 松本 英晴 TEL 03 (6441) 3850
定時株主総会開催予定日 2025年3月28日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2025年3月28日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	7,968	4.1	560	△27.7	543	△32.6	362	△32.9
2023年12月期	7,653	11.2	774	0.3	806	10.3	539	15.5

(注) 包括利益 2024年12月期 384百万円 (△30.1%) 2023年12月期 550百万円 (15.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	48.36	47.10	9.8	8.8	7.0
2023年12月期	70.58	68.56	15.3	13.2	10.1

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	6,000	3,593	59.6	506.34
2023年12月期	6,408	3,824	59.4	499.74

(参考) 自己資本 2024年12月期 3,573百万円 2023年12月期 3,806百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	1,131	△562	△738	2,547
2023年12月期	668	△1,102	△94	2,704

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年12月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,657	8.6	800	43.0	785	44.3	506	39.8	71.34

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年12月期	7,672,500株	2023年12月期	7,653,500株
2024年12月期	575,723株	2023年12月期	123株
2024年12月期	7,665,607株	2023年12月期	7,644,733株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	7,375	4.3	500	△29.1	488	△33.8	321	△34.8
2023年12月期	7,073	9.4	705	△2.3	738	2.7	493	3.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	42.97	41.85
2023年12月期	64.59	62.74

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年12月期	5,736		3,409		59.4		480.43	
2023年12月期	6,186		3,703		59.9		483.94	

(参考) 自己資本 2024年12月期 3,409百万円 2023年12月期 3,703百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況

(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結貸借対照表に関する注記)	11
(連結損益計算書に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2024年1月1日から2024年12月31日）におけるわが国経済は、景気は一部に足踏みが残るものの、緩やかな回復傾向にあります。先行きについては、雇用所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。一方で、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

当社グループが属する情報サービス業においては、企業におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）化の取り組みが進んでおり、様々な情報サービスに対するニーズが益々高まっております。

このような環境のもと、当社グループは、アプリケーション開発プラットフォーム LaKeel DXと、このプラットフォーム上で稼働する製品群 LaKeel Appsを提供し、顧客企業のデジタル化・DX推進をサポートしてまいりました。LaKeel DXは、全てのソフトウェアを部品単位で開発しこれを組み合わせるシステムを作るという、マイクロサービス技術を活用した当社独自の開発手法を採用しており、顧客企業は自社の業務に合ったシステムを短期間で開発することが可能になります。また、LaKeel DXでは部品の更新だけでソフトウェアを最新の状態に保てるため、システムが陳腐化することなく継続して利用できるという特徴があります。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は7,968,676千円（前連結会計年度比4.1%増）、営業利益は560,124千円（同27.7%減）、経常利益は543,992千円（同32.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は362,218千円（同32.9%減）となりました。

なお、当社グループはLaKeel事業の単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしていませんが、サービス別の売上高は次のとおりであります。

プロダクトサービスの売上高は4,635,028千円（前連結会計年度比4.3%増）となりました。LaKeel製品の新規ライセンス販売とサブスクリプションによる使用料収入、及びこれに付随するコンサルティングサービスが成長しております。

プロフェッショナルサービスの売上高は3,333,647千円（前連結会計年度比3.9%増）となりました。過去に当社が提供した既存システムの保守運用といった収益基盤により、リカーリングレベニューが安定して推移しております。

サービスの名称	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)		当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)		前連結会計年度比	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
プロダクトサービス	4,444,076	58.1	4,635,028	58.2	+190,952	+4.3
プロフェッショナルサービス	3,209,337	41.9	3,333,647	41.8	+124,310	+3.9
合計	7,653,414	100.0	7,968,676	100.0	+315,262	+4.1

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は3,492,721千円と前連結会計年度末比516,591千円の減少となりました。これは主に自己株式の取得などにより現金及び預金が156,502千円、受取手形、売掛金及び契約資産が347,721千円減少したことによるものであります。また、固定資産は2,508,110千円と前連結会計年度末比109,321千円の増加となりました。これは主にソフトウェア等の開発により無形固定資産が55,652千円、投資有価証券の取得などにより投資その他の資産が58,044千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は6,000,832千円と前連結会計年度末比407,270千円の減少となりました。

（負債）

当連結会計年度末における流動負債は2,047,614千円と前連結会計年度末比64,996千円の減少となりました。これは主に買掛金が67,441千円、未払費用が12,487千円、未払法人税等が91,834千円減少した一方で、未払金が49,076千円、契約負債が31,629千円、受注損失引当金が27,312千円増加したことによるものであります。固定負債は359,861千円と前連結会計年度末比110,902千円の減少となりました。これは主に長期借入金が100,000千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,407,476千円と前連結会計年度末比175,899千円の減少となりました。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産の合計は3,593,356千円と前連結会計年度末比231,370千円の減少となりました。これは主に、利益剰余金が362,218千円増加した一方で、自社株買いにより自己株式が617,441千円増加し、同額純資産が減少したことによるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は2,547,558千円と前連結会計年度末比156,502千円の減少となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,131,982千円（前年同期は668,483千円の獲得）となりました。これは主に、増加要因として税金等調整前当期純利益547,025千円の計上、減価償却費438,195千円、のれんの償却34,467千円、受注損失引当金の増加額27,312千円、売上債権の減少額350,602千円、未払金の増加額48,105千円、契約負債の増加額31,629千円があった一方で、減少要因として仕入債務の減少額78,853千円、法人税等の支払額288,160千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は562,764千円（前年同期は1,102,382千円の使用）となりました。これは主に、減少要因として有形固定資産の取得による支出40,897千円、LaKee1製品のソフトウェア開発を含む無形固定資産の取得による支出477,488千円、投資有価証券の取得による支出50,000千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は738,668千円（前年同期は94,863千円の使用）となりました。これは主に、減少要因として長期借入金の返済による支出108,604千円、リース債務の返済による支出14,523千円、自己株式の取得による支出617,441千円があったことによるものであります。

（4）今後の見通し

物価上昇や金融政策の影響など景気への懸念材料はあるものの、DX市場の拡大は顕著であり企業のIT投資は一層加速するものと見込まれます。

このような背景から当社グループは、LaKee1 DXをはじめとする製品サービスを強化するなどプロダクトサービスを中心に事業を展開し、顧客企業のビジネス価値を最大化するサービスを提供してまいります。

2025年12月期の連結業績見通しにつきましては、売上高8,657百万円（前期比8.6%増）、営業利益800百万円（前期比43.0%増）、経常利益785百万円（前期比44.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益506百万円（前期比39.8%増）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は経済状況の変化、顧客ニーズの変化、他社との競合等、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループでは、連結財務諸表の期間比較可能性及び国内の企業間での比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,704,061	2,547,558
受取手形、売掛金及び契約資産	1,137,073	789,351
仕掛品	11,093	9,214
貯蔵品	198	92
未収還付法人税等	525	332
その他	156,362	146,171
流動資産合計	4,009,313	3,492,721
固定資産		
有形固定資産		
建物	184,081	186,446
減価償却累計額	△51,694	△64,005
建物（純額）	132,387	122,441
車両運搬具	8,209	—
減価償却累計額	△2,737	—
車両運搬具（純額）	5,471	—
工具、器具及び備品	63,535	90,127
減価償却累計額	△50,302	△52,113
工具、器具及び備品（純額）	13,232	38,014
リース資産	101,042	57,841
減価償却累計額	△69,171	△39,710
リース資産（純額）	31,871	18,131
有形固定資産合計	182,962	178,587
無形固定資産		
のれん	401,607	367,139
ソフトウェア	402,176	673,484
ソフトウェア仮勘定	193,656	24,291
コンテンツ資産	122,514	117,290
その他	46,083	39,483
無形固定資産合計	1,166,037	1,221,689
投資その他の資産		
投資有価証券	663,828	712,643
敷金及び差入保証金	306,639	306,708
繰延税金資産	16,240	28,786
長期未収入金	43,070	37,070
その他	20,010	22,624
投資その他の資産合計	1,049,789	1,107,833
固定資産合計	2,398,788	2,508,110
資産合計	6,408,102	6,000,832

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	399,209	331,767
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	108,604	100,000
リース債務	14,767	10,902
未払金	92,695	141,771
未払費用	100,981	88,493
未払法人税等	176,238	84,404
未払消費税等	71,784	86,539
契約負債	429,672	461,302
賞与引当金	39,024	44,897
受注損失引当金	—	27,312
その他	79,634	70,222
流動負債合計	2,112,611	2,047,614
固定負債		
長期借入金	400,000	300,000
リース債務	18,951	8,048
資産除去債務	51,813	51,813
固定負債合計	470,764	359,861
負債合計	2,583,375	2,407,476
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,015,538	1,016,488
資本剰余金	1,123,486	1,124,436
利益剰余金	1,624,734	1,986,952
自己株式	△283	△617,725
株主資本合計	3,763,476	3,510,153
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	42,800	63,388
その他の包括利益累計額合計	42,800	63,388
新株予約権	600	—
非支配株主持分	17,849	19,814
純資産合計	3,824,727	3,593,356
負債純資産合計	6,408,102	6,000,832

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	7,653,414	7,968,676
売上原価	5,013,102	5,530,221
売上総利益	2,640,311	2,438,455
販売費及び一般管理費	1,865,731	1,878,330
営業利益	774,580	560,124
営業外収益		
受取利息	2,606	486
投資事業組合運用益	897	—
助成金収入	6,350	—
受取和解金	35,500	—
その他	745	3,065
営業外収益合計	46,099	3,552
営業外費用		
支払利息	6,384	7,205
為替差損	7,329	9,037
支払手数料	—	2,256
投資事業組合運用損	—	1,185
その他	9	0
営業外費用合計	13,724	19,685
経常利益	806,955	543,992
特別利益		
固定資産売却益	—	3,477
新株予約権戻入益	—	600
特別利益合計	—	4,077
特別損失		
固定資産除却損	1,102	1,044
特別損失合計	1,102	1,044
税金等調整前当期純利益	805,853	547,025
法人税、住民税及び事業税	270,183	196,506
法人税等調整額	△4,343	△12,546
法人税等合計	265,840	183,959
当期純利益	540,012	363,065
非支配株主に帰属する当期純利益	435	847
親会社株主に帰属する当期純利益	539,576	362,218

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	540,012	363,065
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	10,752	21,705
その他の包括利益合計	10,752	21,705
包括利益	550,765	384,770
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	549,775	382,805
非支配株主に係る包括利益	989	1,965

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,014,288	1,122,236	1,085,157	△187	3,221,495
当期変動額					
新株予約権の行使	1,250	1,250			2,500
親会社株主に帰属する当期純利益			539,576		539,576
自己株式の取得				△95	△95
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	1,250	1,250	539,576	△95	541,980
当期末残高	1,015,538	1,123,486	1,624,734	△283	3,763,476

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	32,602	32,602	600	16,860	3,271,557
当期変動額					
新株予約権の行使					2,500
親会社株主に帰属する当期純利益					539,576
自己株式の取得					△95
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	10,198	10,198	—	989	11,188
当期変動額合計	10,198	10,198	—	989	553,169
当期末残高	42,800	42,800	600	17,849	3,824,727

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,015,538	1,123,486	1,624,734	△283	3,763,476
当期変動額					
新株予約権の行使	950	950			1,900
親会社株主に帰属する当期純利益			362,218		362,218
自己株式の取得				△617,441	△617,441
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	950	950	362,218	△617,441	△253,323
当期末残高	1,016,488	1,124,436	1,986,952	△617,725	3,510,153

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	42,800	42,800	600	17,849	3,824,727
当期変動額					
新株予約権の行使					1,900
親会社株主に帰属する当期純利益					362,218
自己株式の取得					△617,441
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	20,587	20,587	△600	1,965	21,952
当期変動額合計	20,587	20,587	△600	1,965	△231,370
当期末残高	63,388	63,388	—	19,814	3,593,356

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	805,853	547,025
減価償却費	324,769	438,195
のれん償却額	34,467	34,467
固定資産売却益	—	△3,477
投資事業組合運用損益（△は益）	△897	1,185
為替差損益（△は益）	8,051	8,457
賞与引当金の増減額（△は減少）	4,409	4,107
新株予約権戻入益	—	△600
受注損失引当金の増減額（△は減少）	—	27,312
受取利息	△2,606	△486
助成金収入	△6,350	—
受取和解金	△35,500	—
支払利息	6,384	7,205
固定資産除却損	1,102	1,044
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	△327,191	350,602
棚卸資産の増減額（△は増加）	△10,231	2,031
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△26,883	10,565
仕入債務の増減額（△は減少）	116,991	△78,853
未払金の増減額（△は減少）	20,040	48,105
未払費用の増減額（△は減少）	12,891	△12,913
未払消費税等の増減額（△は減少）	△29,023	14,694
契約負債の増減額（△は減少）	29,686	31,629
その他の流動負債の増減額（△は減少）	2,777	△9,443
小計	928,742	1,420,856
利息の受取額	2,603	451
利息の支払額	△5,190	△7,201
助成金の受取額	6,350	—
和解金の受取額	1,500	6,000
法人税等の支払額	△265,524	△288,160
法人税等の還付額	2	35
営業活動によるキャッシュ・フロー	668,483	1,131,982
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,614	△40,897
有形固定資産の売却による収入	—	7,952
無形固定資産の取得による支出	△490,768	△477,488
投資有価証券の取得による支出	△600,000	△50,000
長期前払費用の取得による支出	—	△2,551
敷金の差入による支出	—	△308
敷金の回収による収入	—	528
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,102,382	△562,764
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	500,000	—
長期借入金の返済による支出	△575,704	△108,604
リース債務の返済による支出	△21,563	△14,523
自己株式の取得による支出	△95	△617,441
新株予約権の行使による株式の発行による収入	2,500	1,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	△94,863	△738,668
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,608	12,947
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△526,154	△156,502
現金及び現金同等物の期首残高	3,230,215	2,704,061
現金及び現金同等物の期末残高	2,704,061	2,547,558

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結貸借対照表に関する注記)

※1 受取手形、売掛金及び契約資産のうち、顧客との契約から生じた債権及び契約資産の金額は、それぞれ以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
受取手形	— 千円	3,600千円
売掛金	1,124,925	759,118
契約資産	12,148	26,632

※2 当座貸越契約

当社は、資金調達の機動性確保及び資金効率の向上などを目的として、取引銀行と当座貸越契約を締結しております。連結会計年度末における当座貸越契約に係る借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
当座貸越契約の総額	600,000千円	600,000千円
借入実行残高	600,000	600,000
差引額	—	—

※3 財務制限条項

前連結会計年度（2023年12月31日）

当社が契約している金銭消費貸借契約（当連結会計年度末残高 500,000千円）に付されている財務制限条項は以下のとおりです。

- a. 各決算期（直近12ヶ月）における連結営業損益（但し、のれん償却費を足し戻す。以下同じ。）がマイナスとなった場合、その直後に到来する決算期における連結営業損益をプラスとすること。
- b. 各決算期の連結貸借対照表の純資産の部の合計金額を、直前の各決算期末における連結貸借対照表の純資産の部の合計金額の75%以上に維持すること。

当連結会計年度（2024年12月31日）

当社が契約している金銭消費貸借契約（当連結会計年度末残高 400,000千円）に付されている財務制限条項は以下のとおりです。

- a. 各決算期（直近12ヶ月）における連結営業損益（但し、のれん償却費を足し戻す。以下同じ。）がマイナスとなった場合、その直後に到来する決算期における連結営業損益をプラスとすること。
- b. 各決算期の連結貸借対照表の純資産の部の合計金額を、直前の各決算期末における連結貸借対照表の純資産の部の合計金額の75%以上に維持すること。

(連結損益計算書に関する注記)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
役員報酬	179,750千円	159,500千円
給料及び手当	503,385	553,344
賞与引当金繰入額	48,626	42,277
減価償却費	50,781	46,884
のれん償却額	34,467	34,467

※2 一般管理費に含まれる研究開発費の総額

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
	647千円	一千円

※3 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
工具、器具及び備品	1,102千円	1,044千円

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、LaKeel事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	499.74円	506.34円
1株当たり当期純利益	70.58円	48.36円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	68.56円	47.10円

（注）1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	539,576	362,218
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	539,576	362,218
普通株式の期中平均株式数(株)	7,644,733	7,665,607
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調 整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	225,234	200,705
(うち新株予約権(株))	(225,234)	(200,705)
希薄化効果を有しないため、潜在株式 調整後1株当たり当期純利益の算定に 含めなかった潜在株式の概要	第3回新株予約権 新株予約権の個数 5,000個 普通株式 500,000株	—

（重要な後発事象）

該当事項はありません。